

Society5.0時代を生きる私たちの**挑戦**



あなたの「やりたい!」を皆人と共に。一生の青春を開拓せよ。

Frontier School

We will continue to challenge and explore with our friends. And open up the future.

概要資料

2022.2.28

協働的に学び成長できる地域社会を目指して
～ 八頭町から届ける新たな教育×地域づくり ～

代表. 内田 奏杜

自己紹介



あなたの「やりたい!」を皆人と共に。一生の青春を開拓せよ。
Frontier School
We will continue to challenge and explore with our friends. And open up the future.

内田 奏杜 (Kanato Uchida)

- 🎓 岡山大学教育学部 地域教育専修
青翔開智中学校・高等学校
- 🔌 鳥取県八頭町出身 (2001年生まれ)
- 🧩 FrontierSchool 代表・創設者
安部小Project 初代代表・創設者
一般社団法人SustainableGame 社員
岡山大学SDGsアンバサダー
岡山大学生協職員(パソコンスキル担当)
Apple Teacher



Frontier School 代表 内田 奏杜

分野：地域学校協働学、数学教育学、小学校教育学、地域創生学
趣味：ピアノ、写真、旅行、企画立案
理念：モノではなく心



Twitter
@Kanato_131213



Facebook
内田 奏杜



Instagram
@kanato131213



LINE
k.uchida_131213

私たちの活動

地域の役に
立ちたい！

【安部
設立
代表
人員
内容

校区
第2回安部
目的：やり
資金：SOC
来客：約

閉校舎を有効活用した
『学び場づくり』

閉校舎を有効活用した 『学び場づくり』



ハード面



ソフト面

ハード面の学び場づくり

鳥取キャンパス設置事業

旧安部小学校の校舎に
学びの秘密基地を創る

2021-2022



ソフト面の学び場づくり

Learn Lab.

協働的に学び探究することが
できる資質能力を養うプログラム

2022-

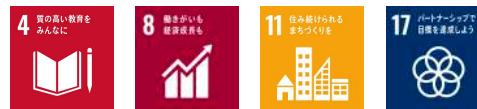


Vision

県民ひとりひとりが活気に溢れ個性豊かで
あり、協働的に学び成長できる地域社会

現状と課題

【本事業における持続可能な開発目標(SDGs)の関連番号】



【基本概要】

代表：内田 奏杜
設立：2020年9月1日
拠点：鳥取県、岡山県



あなたの「やりたい!」を皆人と共に。一生の青春を開拓せよ。
Frontier School
We will continue to challenge and explore with our friends. And open up the future.



豊かな自然や住民同士の強いきずな

子育てを地域全体で支えることを目指す



課題 「次の時代を担う若者の進路選択や学習機会の提供」



大学進学率

45.4%(39位)



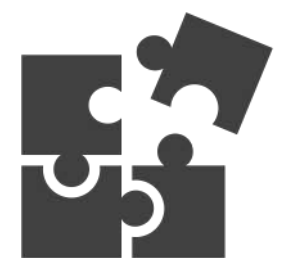
高等学校数

13校(東部)



教育格差

48.9%(日本)



統廃合

194→118

Mission

『みんなが先生』として学び合え、
ワクワク・ドキドキできる学び場づくり

A background image showing four children running and playing in a grassy field. They are surrounded by many large, translucent bubbles that are floating in the air. The children are smiling and appear to be having fun. The overall scene is bright and cheerful, with a soft focus on the bubbles and the children's faces.

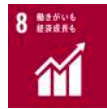
学び場



学校教育

課題の打開策

【本事業における持続可能な開発目標(SDGs)の関連番号】



【基本概要】

代表：内田 奏杜
設立：2020年9月1日
拠点：鳥取県、岡山県



ワクワク・ドキドキできる学び場 = 秘密基地・キャンパス



学校教育に縛られない
社会教育的な「学校」づくり

生涯的な学習機会の提供

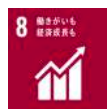
自己実現・社会貢献を図る

『みんなが先生』として生涯にわたっているろんな学びをする
生涯学習社会を創出する = 生涯教育の推進

国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会（教育基本法第3条）

課題の打開策

【本事業における持続可能な開発目標(SDGs)の関連番号】



【基本概要】

代表：内田 奏杜
設立：2020年9月1日
拠点：鳥取県、岡山県



教育基本法ならびに付随する法律に基づく教育開発

高等学校

学習指導要領(平成 30 年告示)

平成 30 年 3 月 告示

学習指導要領解説(文部科学省)

高等学校:総合的な探究の時間

中学校:総合的な学習の時間



現実として受け入れられる学び場



現実性



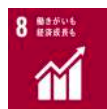
革新性



進化

課題の打開策

【本事業における持続可能な開発目標(SDGs)の関連番号】



【基本概要】

代表：内田 奏杜
設立：2020年9月1日
拠点：鳥取県、岡山県



第2次八頭町教育ビジョンに基づく教育開発



第2次

八頭町教育ビジョン



鳥取県八頭町教育委員会
令和4年3月

コミュニティ・スクールの導入

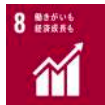
学校運営協議会を導入した学校。
地域とともにある学校づくりの推進。

地域学校協働活動の推進

地域と学校が連携・協働して行う活動。
学校を核とした地域づくりの推進。

課題の打開策

【本事業における持続可能な開発目標(SDGs)の関連番号】



【基本概要】

代表：内田 奏杜
設立：2020年9月1日
拠点：鳥取県、岡山県



ワクワク・ドキドキできる学び場 = 秘密基地・キャンパス

鳥取キャンパス設置

ハード面の整備

旧安部小学校の校舎に
学びの秘密基地を創る

- ① 全国の大学生で検討
- ② 中高生向けの企画開発
- ③ 中高生で検討、創造

2021年～2022年

*1回限りの企画だが、
①,②は当団体の研修
企画として繰返実施

Learn Lab.

ソフト面の整備

協働的探究プログラムの
開発ならびに提供

- ① NPO交流会(地域)
- ② カリキュラム案開発
- ③ LearnLab.リリース

2022年～

*2022年度はβ版の
開発を行い、2023年
度以降は改善実施

学校教育への汎用

ソフト面の整備Part2

総合的な探究の時間へ
の汎用的活用

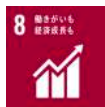
- ・地域コーディネーター
- ・総合的な探究の時間
- ・カリキュラムマネジメント

2025年～

*Learn Lab. のカリ
キュラムを発展的に
活用していく

活動概観

【本事業における持続可能な開発目標(SDGs)の関連番号】



【基本概要】

代表：内田 奏杜
設立：2020年9月1日
拠点：鳥取県、岡山県



🔌 Vision ひとりひとりが活気に溢れ個性豊かであり、協働的に学び成長できる地域社会

🎯 Mission 『みんなが先生』として学び合え、ワクワク・ドキドキできる学び場づくり

鳥取キャンパス設置事業

旧安部小学校の校舎に
学びの秘密基地を全国の
大学生と共に創る



Learn Lab.

協働的に学び探究できる
資質能力を養うプログラムを
地域と連携し開発・提供する



学びのクラスルーム

団体内部特典企画として
モチベーションアップや
組織力向上のための企画



定例MTG: 毎週木曜日の21時～23時（22年度は変更の可能性あり）

イベント: 原則として日曜日の13時～17時

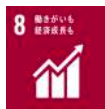
メンバーは上記3テーマのうち1つテーマを選びそのチームに所属する。定例MTGにおいてチームごとにMTGをしたり、お互いのチームの進捗を確認したりする。なお、協力者である行政や企業、地域との合同MTGを臨時で開催することがある。

鳥取キャンパス 設置事業



課題の打開策

【本事業における持続可能な開発目標(SDGs)の関連番号】



【基本概要】

代表：内田 奏杜
設立：2020年9月1日
拠点：鳥取県、岡山県



ワクワク・ドキドキできる学び場 = 秘密基地・キャンパス

安部小Project

Abe elementary school

旧安部小学校卒業生による 中高生団体

『地元愛』をテーマに中高生の「やりたい!」を閉校した母校で取り組む
鳥取県令和新时代県民創造運動活動表彰 最優秀賞(県知事賞)&若者活動部門優秀賞 W受賞(2018)



【活動内容】校舎内清掃活動(月1回)・安部っ子夏祭り企画運営
【設立年月】2018年4月(活動は2017年8月より)

旧安部小学校の 閉校舎の一角を キャンパスへ!



鳥取県 八頭町

人が輝き 未来が輝くまち 八頭町

教育委員会 社会教育課

八頭町の地方自治を司る 行政機関

2022年4月に文化芸術施設を旧安部小学校に開設するにあたり改修工事

- 1階：安部地区公民館、FrontierSchool鳥取キャンパス
- 2階：山本虎之助記念館、八頭町名誉町民の作品展示
- 3階：埋蔵文化財の展示および保管、イベント室

閉校舎を社会教育施設として活用することで、にぎわい創出をねらう

八頭中学校ジュニアリーダー

地元の中学生

課外体験活動を通して生徒の健全育成を図るとともに、地域に根差した活動を展開することで地域への愛着心を深め、次代を担う地域のリーダーを育成。

安部っ子夏祭りでボランティアスタッフとして参画



学ラボProject

Learn Lab Project.

教育系活動に興味のある 大学生団体

学ラボProjectは、中国・四国地方の国立大学に在籍する学生が中心となって活動している団体である。幅広い層の個人および団体等が参画し、目標を共有し「緩やかなネットワーク」を形成して活動している。

Frontier School 連携学生団体



友達 同じ学部の人



Learn Lab.「学びの研究所」

各自で課題となる問いやテーマを設定し、それを探究してマイプロに取り組む

課題の発見・設定

実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだす

仮説の検討

探究的な見方・考え方を働かせ、解決する方法を検討

調査・検証

適切に情報を収集し、整理・分析してまとめる

振り返り

過程を言語化し、評価をもらうことで次につなげる

いずれは、社会教育の立場から学校教育の「総合的な探究の時間」に対してアプローチできるような、カリキュラムを協働的に開発していくことを目標としている。

大学教授・社会教育主事
社会教育、教育方法論などの理論と実践の往還のアドバイス



NPO法人・地域団体
ソーシャル・キャピタルの構築
またその提供およびアドバイス



行政機関(県)
補助金など財産的な面での相談
令和新时代創造県民運動



行政機関(町)
社会福祉協議会などの連携
によるまちづくり委員会



学校教員
小中高生に事業を伝え、
課外活動への参加促進を図る



企業



青少年



挑戦

地元愛

廃校

安部小Project

Abe elementary school

4 質の高い教育を
みんなに



11 住み続けられる
まちづくりを



教育
×
地域

閉校した母校で「地元愛」を育もう！
やりたいことを夏祭りで具現化しよう！！

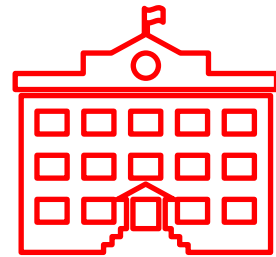
🔌 Vision 「やりたい！」を母校で挑戦し『地元愛』を育む！

🎯 Mission 校舎内清掃活動や安部っ子夏祭りの開催

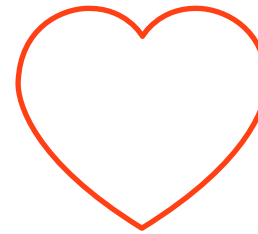
設立：平成30年4月1日
代表：佐納 卯美
人員：16名（中3-高3）



中高生のやりたい



閉校した母校



地元愛



【校舎内清掃活動】



Before



After

- ・閉校した年(平成29年)の10月から毎月実施
- ・母校の校舎が閑散した様子を虚しく思い、綺麗に保ちたいという思いから町役場に掃除をしたい旨を連絡して開始

【安部っ子夏祭り】



安部っ子パワー全開！ 中高生の『地元愛』で安部を元気に！！



安部校区の子どもたち



校区の婦人部



八頭高校書道部

- ・安部小学校を卒業した中高生が創り上げる校区全体の夏祭り
- ・地域の方や八東保育所、八頭中学校や八頭高校からのご支援
- ・安部校区内から総勢400名以上のご来場



Award

トトリズム活動表彰 **鳥取県知事賞**
同 若者活動部門賞

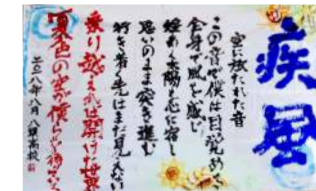
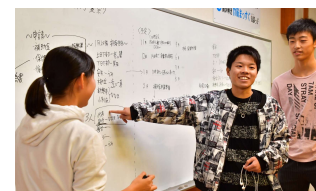
ボランティア・スピリット・アワード ブロック賞

全国高校生田舎力甲子園 優秀賞



地元愛をキーワードに「モノではなく心」に焦点を絞って中高生が自発的に活動している点が大変良く、今後も多くの人を巻き込み、鳥取県内全域に波及してほしい。（評価コメント）

Evaluation



- ・閉校前までの校区民運動会の代替として私たち**大人も交えて盛り上げていきたい**（安部校区民）
- ・若い人が全く組織のないところから、こんな催しをしてくれるのは非常にありがたい（同窓会会長）
- ・閉校という寂しい出来事を**逆転した取り組み**で私たちも頑張りたい（安部校区民）
- ・若者の力はすごい、**安部の宝**であり大切にしたい（元安部小学校校長）
- ・ジュニアリーダーにとって**地域活動をする先輩の姿を見て勉強になった**と思う（八頭町教育委員会）
- ・中高生のノリで始めたけど、たくさんの協力してもらって、やり甲斐があるなと思った（メンバー）
- ・閉校しても私たちの母校は私たちが守っていききたいと強く感じた（メンバー）

日本海新聞の第1面に掲載↑

Process

校舎内を見た時に虚しくなり役場に相談



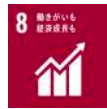
地域の要である小学校の閉校により校区が急速な衰退

400人以上が来る夏祭りに

今後も安部小学校を拠点として『**地元愛**』を育む活動を継続していきます！！

課題の打開策

【本事業における持続可能な開発目標(SDGs)の関連番号】



【基本概要】

代表：内田 奏杜
設立：2020年9月1日
拠点：鳥取県、岡山県



ワクワク・ドキドキできる学び場 = 秘密基地・キャンパス

安部小Project

Abe elementary school

旧安部小学校卒業生による
中高生団体

『地元愛』をテーマに中高生の「やりたい!」を閉校した母校で取り組む
鳥取県令和新时代県民創造運動活動表彰 最優秀賞(県知事賞)&若者活動部門優秀賞 W受賞(2018)



【活動内容】 校舎内清掃活動(月1回)・安部っ子夏祭り企画運営
【設立年月】 2018年4月(活動は2017年8月より)

旧安部小学校の
閉校舎の一角を
キャンパスへ!



鳥取県
八頭町

人が輝き 未来が輝くまち 八頭町

教育委員会
社会教育課

八頭町の地方自治を司る
行政機関

2022年4月に文化芸術施設を旧安部小学校に開設するにあたり改修工事

- 1階：安部地区公民館、FrontierSchool鳥取キャンパス
- 2階：山本虎之助記念館、八頭町名誉町民の作品展示
- 3階：埋蔵文化財の展示および保管、イベント室

閉校舎を社会教育施設として活用することで、にぎわい創出をねらう

八頭中学校ジュニアリーダー

地元の中学生

課外体験活動を通して生徒の健全育成を図るとともに、地域に根差した活動を展開することで地域への愛着心を深め、次代を担う地域のリーダーを育成。

安部っ子夏祭りでボランティアスタッフとして参画



💡 安部小Projectが培ってきた地域の信頼と評価

- ・閉校前までの校区民運動会の代替として私たち**大人も交えて盛り上げていきたい**(安部校区民)
- ・若い人が全く組織のないところから、こんな催しをしてくれるのは非常にありがたい(同窓会会長)
- ・閉校という寂しい出来事を**逆転した取り組み**で私たちも頑張りたい(安部校区民)
- ・若者の力はすごい、**安部の宝**であり大切にしたい(元安部小学校校長)
- ・ジュニアリーダーにとって**地域活動をする先輩の姿**を見て勉強になったと思う(八頭町教育委員会)

地域性を踏まえて今あるヒト・モノの資源を最大限に!!=持続性



Curriculum

小中高生のキャンパス創造を大学生が支援することでかかわりを重視

大学生キャンパス検討事業 (10月)

オリエンテーション

キャンパス案検討

キャンパス案プレゼン

📌 コンセプト

大学生が行きたいと感じる魅力的なキャンパスを考えよう！！

👤 参加対象

中四国圏内の大学生



開催形式

オンライン (ZOOM)



参加費

無料

🚩 事業内容 小中高生キャンパス創造事業の疑似体験！

『キャンパス案プレゼン大会』で魅力的な案を発表！

📝 発案コンテスト

発案技法を学んで、あるテーマについて企画をグループで立案し、プレゼン！キャンパス案プレゼン大会の練習。

📍 キャンパス案検討

その地域の特性なども理解した上で、大学生が行きたいと感じる魅力的なキャンパス案をグループ別で考えよう！

カリキュラム検討事業 (2月)

オリエンテーション

カリキュラム検討1

カリキュラム検討2

📌 コンセプト

小中高生がキャンパス案を考えられるように指導案を作ろう！！

👤 参加対象

中四国圏内の大学生



開催形式

オンライン (ZOOM)



参加費

無料

🚩 事業内容 前事業の経験をもとに指導案を作る！

小中高生キャンパス創造事業の指導案を作成！

📖 カリキュラム論(理論)

教育全般について学び、前事業ではどこに運営者の教育的意図が隠されていたかを紐解く。学習者から教育者に視点を転換。

📝 指導案検討(実践)

次事業で参加する小中高生の目指す子供像を制定して、実際に指導案を作成する。また、模擬授業なども行い修正する。

小中高生キャンパス創造事業 (5月)

フィールドワーク

キャンパス検討

キャンパス創造

📌 コンセプト

案を考えてDIYをすることで魅力的なキャンパスを創ろう！！

👤 参加対象

鳥取県の小中高生



開催形式

対面形式(変更の可能性有り)

🚩 事業内容 大学生が小中高生の活動をファシリテート！

小中高生主体で魅力的なキャンパスをDIYにより創る！

📍 フィールドワーク

八頭町内の別の閉校舎活用事例を探索したり、役場の方からお話を聞いたりする。それにより、課題分析を行う。

📝 キャンパス案検討

その地域の特性やフィールドワークで得た学びも踏まえて、魅力的なキャンパス案を考えよう！グループ別で行う。

★小中高生キャンパス創造事業をメイン事業として設定し、小中高生の支援を効果的に行うことができるように大学生キャンパス検討事業とカリキュラム検討事業を設けています。
※大学生キャンパス検討事業とカリキュラム検討事業に興味のある大人の方は1,000円/1事業にてご覧いただくことができます。(小中高生事業の運営費に充てさせていただきます)
→事業の単元別指導案やその他資料(ファシリ虎の巻及び当日授業スライドなど)については、オプション販売する予定です。また、寄付金なども募る予定としています。



Designers

マイプロジェクトに熱意ある中四国圏内の大学生、約20名で事業を運営



総責任者 (全体指揮・運営班連携)
内田 奏杜 (Kanato Uchida)
岡山大学教育学部2回生 (鳥取出身)



副責任者 (専務・監理)
黒田 心暖 (Kokoro Kuroda)
山口大学医学部2回生 (宮崎出身)



副責任者 (地域思考担当)
樋引 菜々穂 (Nanaho Hibiki)
愛媛大学教育学部1回生 (鳥取出身)



運営代表者 (運営統括・責任班連携)
藤山 真希 (Maki Fujiyama)
岡山大学教育学部2回生 (岡山出身)



Future Plan

キャンパス事業を始点に社会教育から学校教育へのアプローチを図る

Step 1. FrontierSchoolの活動拠点の確保

当団体の活動拠点を明確に設けるハード面の整備と、設置における過程で人材確保、特にソーシャル・キャピタルの構築を行い、ソフト面の整備も併せて行っていく。また、Step 2の準備を開始する。

Step 2. キャンパスを活用した新Projectの始動

中高生がマイプロジェクトとして行動に移すことができるように支援をする。現時点では、工学系Projectを設立し、プログラミングを用いて地域課題を解決する講座を検討中。

Step 3. 学校教育への出張講座

特定の学校において、特別活動、総合的な学習(探究)の時間などでマイプロジェクトとして自分自身について考えたり、新たな取り組みを始めるきっかけづくりを提供する。

※当グランドデザインは、事業設計の計画段階のものであるため実施時には変更になる可能性があります。最終更新日は2021年8月23日(月)です。

※任意団体『FrontierSchool』は文部科学省が示す「生きる力」を育むために自己の芯となる『軸』を創る活動を2020年より展開しています。(代表：内田 奏杜)

【本件に関するお問い合わせ先】

代表 frontier.school.2020@gmail.com

大学生キャンパス検討事業



あなたの「やりたい!」を皆人と共に。一生の青春を開拓せよ。
Frontier School
We will continue to challenge and explore with our friends. And open up the future.

大学生で秘密基地の案を考えよう!

キャンパス設置を題材に行う中高生対象の事業に向けて運営をする大学生自身が模擬的に実際に同じ題材に向き合い、カリキュラム編成への材料になるようにする。また、運営メンバーの交流を図り、主体的かつ対話的で深い学びを協働的に創り上げる。加えて、各学生の専門分野や個性を有効に活用させながら、課題解決を進めることができるように環境を構築する。

秘密基地づくりの作戦会議



参加対象：大学生



開催形式：オンライン



参加費：無料

オリエンテーション

10/9 (SAT)

13:30~17:45

キャンパス案を考えていくグループの仲間と仲良くなり、発案の練習をしよう!



IceBreak



理想の学校とは!?



発案技法の習得



発案&プレゼンコンテスト

キャンパス案検討

11/7 (SUN)

13:30~17:45

キャンパス案コンテストに向けた作戦会議 (どんな秘密基地にしようかな...!?)



地域性なども踏まえて「ドキドキ・ワクワク」する秘密基地を創っちゃおう!
私たち学生ならではの学校を考えて実際に創造できる機会はなかなかないよ!

*最終的なキャンパス(秘密基地)創造は、下図にある通り第3事業にて行うため、今回は検討のみです。



キャンパス案コンテスト

11/14 (SUN)

13:30~17:00

オリジナルのキャンパス案(秘密基地の内容)をプレゼンして皆んなで共有しよう!



皆んなで考えたキャンパス案をプレゼンを通して伝えてみよう!!

◎ 他のグループはどんな案を出したんだろう!? 楽しみー!!

◎ グループA x グループB をしてみたらもっと面白い化学反応が起きそう!



カリキュラム検討事業



中高生が楽しく活動できるキャンパス創造事業を企画しよう！

大学生事業に参加した際の活動の経験をもとに、それを小中高生キャンパス創造事業を運営していくにあたり、活動の展開や教育的意図について追求する。特に参加者から運営者への視点の転換を1つのテーマとして、それぞれの活動に明確な意図を設け、軸のあるカリキュラムの策定を目指す。

オリエンテーション

3/6(SUN)

13:30～16:45

@ZOOM

秘密基地を創る活動を通して中高生に何を考えてほしいか意図を明確に！



IceBreak



大学生事業を振り返る



事業運営の秘密を探る



目指す子ども像の検討

★参加者として体験したイベントを今度は運営者の視点で見れるのが最大の魅力

★中高生にどんな学びを提供するかを大学生で考えて実際に運営に繋げよう！！

カリキュラム検討

3/20(SUN)

13:30～16:45

@ZOOM

中高生が秘密基地を創るイベントの企画をカードゲームをしながら立案！



★当日はカードゲームを活用して皆んなで議論し合おう！！

★検討した目指す子ども像に基づいてイベントを計画する

◎どんなフィールドワークを入れたら良いかな…！？

◎自分だったらこんなイベントにしたらおもしろそう…！！

全国から八頭の教育を考える



あなたの「やりたい!」を皆さんと共に。一生の青春を開拓せよ。
Frontier School
We will continue to challenge and explore with our friends. And open up the future.

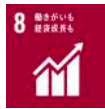


Learn Lab.

皆に笑顔
届ける

課題の打開策

【本事業における持続可能な開発目標(SDGs)の関連番号】



【基本概要】

代表：内田 奏杜
設立：2020年9月1日
拠点：鳥取県、岡山県



ワクワク・ドキドキできる学び場 = 秘密基地・キャンパス

鳥取キャンパス設置

ハード面の整備

旧安部小学校の校舎に
学びの秘密基地を創る

- ① 全国の大学生で検討
- ② 中高生向けの企画開発
- ③ 中高生で検討、創造

2021年～2022年

*1回限りの企画だが、
①,②は当団体の研修
企画として繰返実施

Learn Lab.

ソフト面の整備

協働的探究プログラムの
開発ならびに提供

- ① NPO交流会(地域)
- ② カリキュラム案開発
- ③ LearnLab.リリース

2022年～

*2022年度はβ版の
開発を行い、2023年
度以降は改善実施

学校教育への汎用

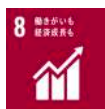
ソフト面の整備Part2

総合的な探究の時間へ
の汎用的活用

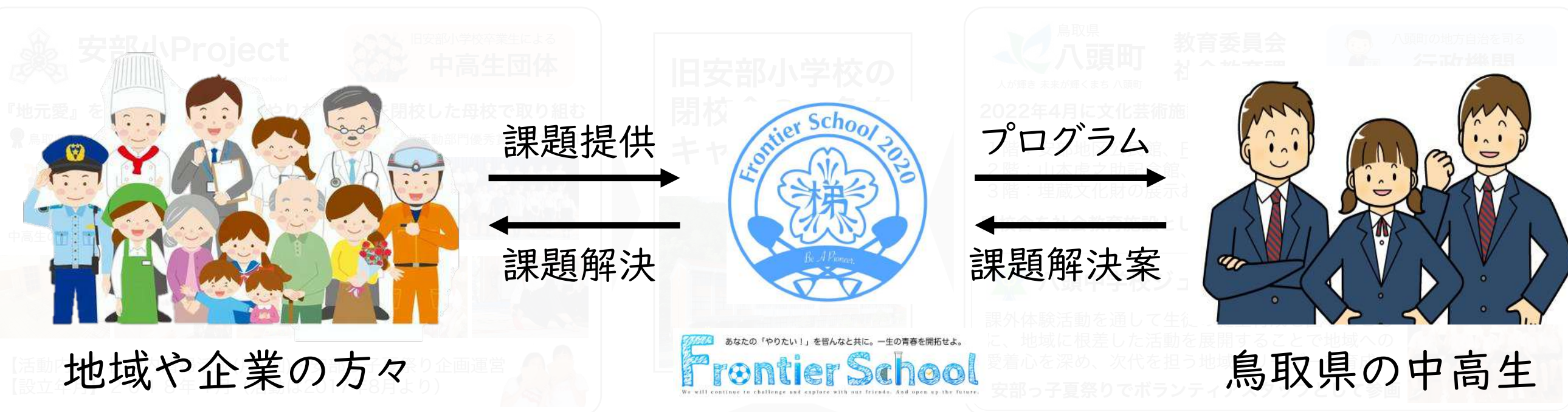
- ・地域コーディネーター
- ・総合的な探究の時間
- ・カリキュラムマネジメント

2025年～

*Learn Lab. のカリ
キュラムを発展的に
活用していく



課題解決を探究的に行う活動を通して資質・能力を育む



学ラボProjectは、中国・四国地方の国立大学に在籍する学生が中心となって活動している団体である。幅広い層の個人および団体等が参画し、目標を共有し「緩やかなネットワーク」を形成して活動している。

Frontier School
連携学生団体



友達
同じ学部の人



Learn Lab. 「学びの研究所」

各自で課題となる問いやテーマを設定し、それを探究してマイプロに取り組む

課題の発見・設定

実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだす

仮説の検討

探究的な見方・考え方を働かせ、解決する方法を検討

調査・検証

適切に情報を収集し、整理・分析してまとめる

振り返り

過程を言語化し、評価をもらうことで次につなげる

いずれは、社会教育の立場から学校教育の「総合的な探究の時間」に対してアプローチできるような、カリキュラムを協働的に開発していくことを目標としている。

大学教授・社会教育主事
社会教育、教育方法論などの理論と実践の往還のアドバイス



NPO法人・地域団体
ソーシャル・キャピタルの構築
またその提供およびアドバイス



行政機関(県)
補助金など財産的な面での相談
令和新時代創造県民運動



行政機関(町)
社会福祉協議会などの連携
によるまちづくり委員会



学校教員
小中高生に事業を伝え、
課外活動への参加促進を図る



学びのクラスルーム「団体内部の学びの活性化」

団体内部のメンバーで楽しく学び合える企画を定期的に企画し開催

① フロンティア特別活動

多様な学部生が集まっていることから、それぞれの専門分野などの話題を提供し、それについて対話をしたり、ディスカッションをしたりする。みんなが先生となり得る機会を創り出し、みんなで学び合う。

② 団体内部研修・育成

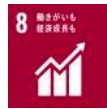
当団体を運営するために必要となる力をゲーム的にミッションをクリアしながら身につけるプログラム。ファシリテーション力やスライド作成力、課題解決能力等をはじめとする多様な研修を用意している。

企業

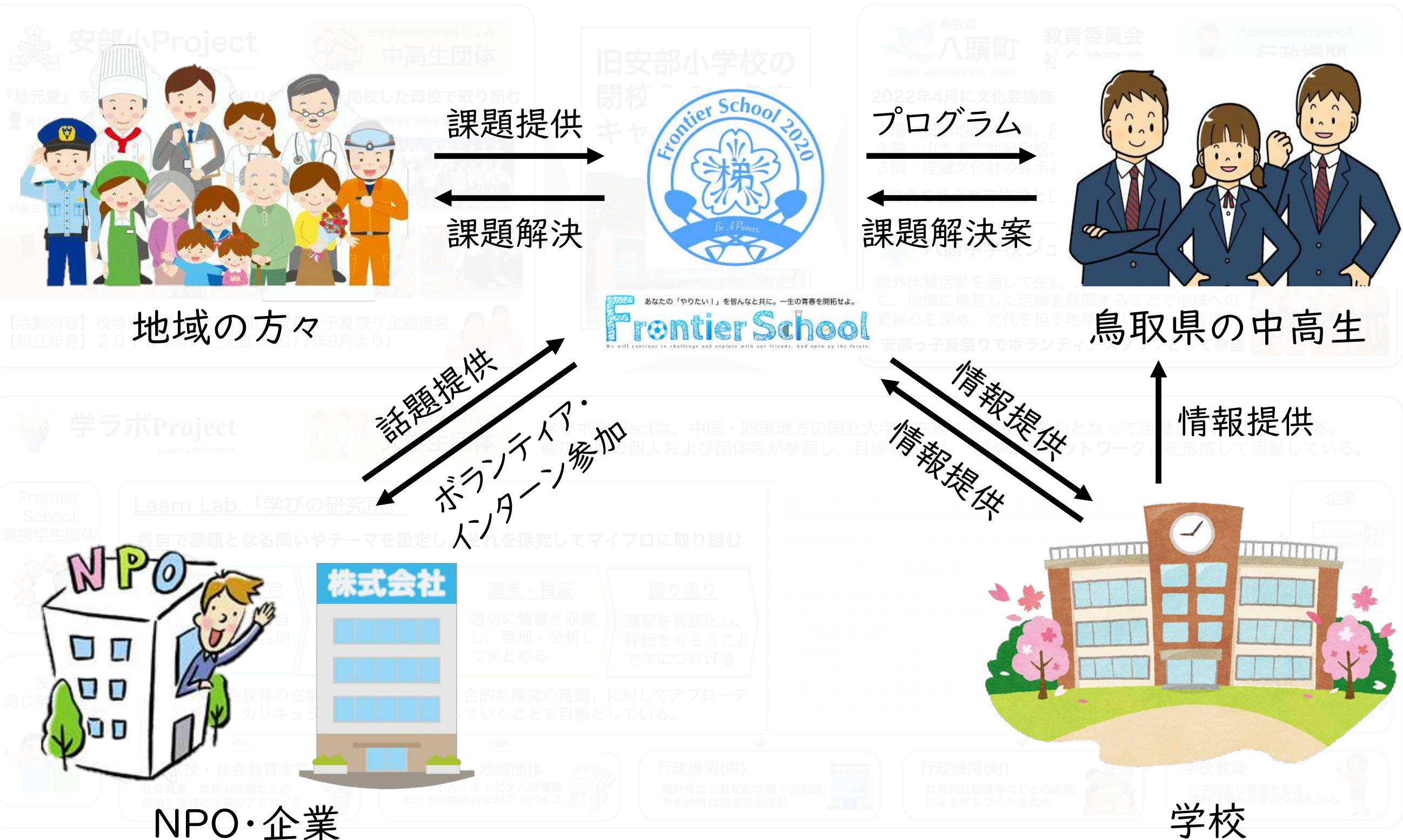


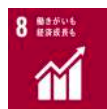
青少年





課題解決を探究的に行う活動を通して資質・能力を育む





課題解決を探究的に行う活動を通して資質・能力を育む

活動内容	時期
・鳥取県NPO交流会にて地域団体向け説明(2022年2月25日) ・カリキュラム第1次案の策定 ・第1次案を安部小Project主催の安部っ子夏祭りで公開	2022年度前半
・第1次案で12月に単発イベントを実施し検証 ・カリキュラム第2事案の策定 ・Learn Lab. の方針を作成	2022年度後半
・Learn Lab. プレスリリース ・鳥取県及び岡山県の高校生を対象にした Learn Lab. 実施 ・大学や高校、地域などで単発的な出張Learn Lab. の実施 ・教育委員会に提案	2023年度
・鳥取県または岡山県内の高等学校にて Learn Lab. の実施 (授業ではなく放課後学習の一環で行う) ・総合的な探究の時間への本格的なアプローチの検討	2024年度以降

学びのクラスルーム

【基本概要】
代表：内田 奏杜
設立：2020年9月1日
拠点：鳥取県、岡山県



あなたの「やりたい!」を皆人と共に。一生の青春を開拓せよ。
Frontier School
We will continue to challenge and explore with our friends. And open up the future.

II 団体メンバーの学びやモチベーションをアップできる活動

① フロンティア特別活動

② フロンティア育成研修

安部小Project
旧安部小学校卒業生による
中高生団体
『地元愛』をテーマに「安部っ子夏祭り」を開催し、旧安部小学校の一角を
キャンパスへ!
鳥取県令和新时代県民創造運動活動表彰 最優秀賞(県知事賞)&若者活動部門優秀賞 W受賞(2018)
【活動内容】校舎内清掃活動(月1回)・安部っ子夏祭り企画運営
【設立年月】2018年4月(活動は2017年8月より)

旧安部小学校の
閉校舎の一角を
キャンパスへ!

鳥取県 八頭町 教育委員会 社会教育課 八頭町の地方自治を司る 行政機関
2022年4月に文化芸術施設を旧安部小学校に開設するにあたり改修工事
1階：安部地区公民館、FrontierSchool鳥取キャンパス
2階：山本虎之助記念館、八頭町名誉町民の作品展示
3階：埋蔵文化財の展示および保管、イベント室
閉校舎を社会教育施設として活用することで、にぎわい創出をねらう

八頭中学校ジュニアリーダー 地元の中学生
課外体験活動を通して生徒の健全育成を図るとともに、地域に根差した活動を展開することで地域への愛着心を深め、次代を担う地域のリーダーを育成。
安部っ子夏祭りでボランティアスタッフとして参画



学ラボProjectは、中国・四国地方の国立大学に在籍する学生が中心となって活動している団体である。
幅広い層の個人および団体等が参画し、目標を共有し「緩やかなネットワーク」を形成して活動している。

Frontier School
連携学生団体



友達
同じ学部の人



Learn Lab. 「学びの研究所」

各自で課題となる問いやテーマを設定し、それを探究してマイプロに取り組む

課題の発見・設定

実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだす

仮説の検討

探究的な見方・考え方を働かせ、解決する方法を検討

調査・検証

適切に情報を収集し、整理・分析してまとめる

振り返り

過程を言語化し、評価をもらうことで次につなげる

いずれは、社会教育の立場から学校教育の「総合的な探究の時間」に対してアプローチできるような、カリキュラムを協働的に開発していくことを目標としている。

大学教授・社会教育主事
社会教育、教育方法論などの理論と実践の往還のアドバイス



NPO法人・地域団体
ソーシャル・キャピタルの構築
またその提供およびアドバイス



行政機関(県)
補助金など財産的な面での相談
令和新时代創造県民運動



行政機関(町)
社会福祉協議会などとの連携
によるまちづくり委員会



学校教員
小中高生に事業を伝え、
課外活動への参加促進を図る



学びのクラスルーム「団体内部の学びの活性化」

団体内部のメンバーで楽しく学び合える企画を定期的に企画し開催

① フロンティア特別活動

多様な学部生が集まっていることから、それぞれの専門分野などの話題を提供し、それについて対話をしたり、ディスカッションをしたりする。みんなが先生となり得る機会を創り出し、みんなで学び合う。

② 団体内部研修・育成

当団体を運営するために必要となる力をゲーム的にミッションをクリアしながら身につけるプログラム。ファシリテーション力やスライド作成力、課題解決能力等をはじめとする多様な研修を用意している。

企業



青少年



学びのクラスルーム

【基本概要】
代表：内田 奏杜
設立：2020年9月1日
拠点：鳥取県、岡山県



あなたの「やりたい!」を皆人と共に。一生の青春を開拓せよ。
Frontier School
We will continue to challenge and explore with our friends. And open up the future.

II 団体メンバーの学びやモチベーションをアップできる活動

① フロンティア特別活動

- ・メンバーから話題を提供しそれについてディスカッション
Ex) SDGsの本質的理解、留学、大学入試のあり方、...
- ・内部イベント企画（企画運営の練習も兼ねている）

② フロンティア育成研修

- ・Frontier School をチームとして創っていくために必要な力を共有
*それぞれの得意分野に応じて皆んなで運営していく
Ex) ファシリテーション、パワポスライド作成、Google Workspace、
発案力、ケーススタディ、評価統計、全国の課外活動を知る、...

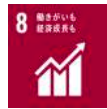
大学教授・社会教育主事
社会教育、教育方法論などの
理論と実践の往還のアドバイス

NPO法人・地域団体
ソーシャル・キャピタルの構築
またその提供およびアドバイス

行政機関(県)
補助金など財産的な面での相談
令和新时代創造県民運動

行政機関(町)
社会福祉協議会などの連携
によるまちづくり委員会

学校教員
小中高生に事業を伝え、
課外活動への参加促進を図る



①「異世代にわたる協働的な地域づくり」について考えるきっかけになる

- ・安部小Projectが築き上げてきた信頼と評価
- ・既にあるヒト・モノの資源を最大限に活用する!! = 持続性の担保
- ・八頭町教育委員会や中国地方の国立大学等からの支援や指導

② 地域を担い支え協働的に活動する「生きる力」のある人材の育成

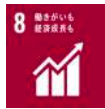
- ・過程を大切にしたキャンパス設置事業の遂行
- ・探究の見方・考え方を働かせより良く課題解決できる資質・能力を育む
- ・Learn Lab. や学びのクラスルームによる、学び合いや育成活動

③ 学生による社会教育活動のロールモデル

- ・VUCA時代、Society5.0社会を生きる学生による体験的活動の開発
- ・総合的な探究の時間の学習指導要領(文部科学省)を意識した取り組み
- ・大胆かつ革新的な活動により、教育に対する議論の促進

受賞歴

【本事業における持続可能な開発目標(SDGs)の関連番号】

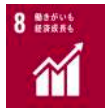


【基本概要】

代表：内田 奏杜
設立：2020年9月1日
拠点：鳥取県、岡山県



- ・全国高校生観光甲子園2018 審査委員奨励賞 受賞
主催：NEXT TOURISM 後援：観光庁
- ・第22回ボランティア・スピリット・アワード 中四国ブロック賞 受賞
主催：プルデンシャル生命、ジブラルタ生命 後援：文部科学省
- ・令和新時代創造県民運動活動表彰 最優秀賞&若者活動部門賞 受賞
主催：鳥取県
- ・全国高校生田舎力甲子園2019 優秀賞受賞
主催：福知山公立大学
- ・第23回ボランティア・スピリット・アワード 中四国ブロック賞 受賞
主催：プルデンシャル生命、ジブラルタ生命 後援：文部科学省
- ・第1回とっとりSDGsアワード グランプリ 受賞
主催：鳥取県、鳥取銀行 後援：鳥取県教育委員会



課題 「次の時代を担う若者の進路選択や学習機会の提供」

4 質の高い教育を みんなに



4. 質の高い教育をみんなに

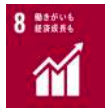
だれもが公平に、良い教育を受けられるように、
また一生に渡って学習できる機会を広めよう

4-4

2030年までに、はたらきがいのある人間らしい仕事についたり、新しく会社をおこしたりできるように、**仕事に関係する技術や能力をそなえた若者やおとなをたくさん増やす。**

4-a

子どものこと、**障がいや男女の差などをよく考えて**、学校の施設を作ったり、な
おしたりし、すべての人に、**安全で、暴力のない、だれも取り残されないような学
習のための環境**をとどける。



Vision

県民ひとりひとりが活気に溢れ個性豊かであり、
協働的に学び成長できる地域社会

Mission

『みんなが先生』として学び合え、
ワクワク・ドキドキできる学び場づくり